

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信  
Vol. 10

To Club Presidents and Secretaries in District 2790(CHIBA)



成田太鼓祭 関東を中心とした各都県を代表する和太鼓や日本の伝統音楽、伝統舞踊のチームが成田山と表参道を盛り上げる、日本屈指の太鼓祭です。

国際ロータリー第2790地区  
ガバナー 諸岡 靖彦  
地区スローガン「ロータリーから千葉を元気に」  
ロータリー特別月間／母子の健康月間

4

2020  
April

# ロータリーの誕生日(その2) 1920年10月20日



米山学友新年会にて

東京ロータリークラブは2020年10月20日に満100歳の誕生日を迎えます。この日がそのまま日本のロータリー100周年の記念日となります。日本のロータリー設立については、ポール・ハリス氏(以下ハリス)の片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に積極的に取り組んだチェスリー・ペリー初代事務総長や日本のロータリー運動の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次両氏(以下米山、福島)の功が大きいことは申すまでもありません。

2月号ではロータリーの誕生日(その1)でハリスの人柄について触れましたので、(その2)として米山のハリスとの共通点や個性の違いについて考えてみます。

ハリスも米山も共に1868(明治元)年生まれで、亡くなったのが米山1946年、ハリス1947年、ほぼ同時代を生きたことは、2人を語る上で大事な要点です。さらに育った家庭環境にも良く似た状況があります。父親の事業の失敗で、バーモントの田舎で自然に親しみ、奔放に育ちながらも信心深い祖父母に育まれたハリスと、武家の3男として江戸に生まれ、常に「大義」を求めた米山。明治の新風を身に受けて日本を飛び出し、19歳から27歳まで滞米8年間の時代は、ハリスの「放浪」時代とほぼ重なっているのは面白いところです。

ハリスは田舎育ちで、シカゴの都会の孤独に耐えかねてロータリーを考案しますが、武士の血を引く米山は海外文化を吸収し、三井物産ダラス現地法人社員だった福島と出会い、ロータリーを知り、その思想に共鳴します。そして東京にロータリークラブが生まれます。

初代会長・米山梅吉、幹事・福島喜三次が誕生しますが、唯一人クラブ運営に長けていた福島が翌年3月大阪転勤で、例会の実際は危うかったようです。これ

国際ロータリー 第2790地区

2019-20年度 ガバナー 諸岡 靖彦 (成田RC)

に活を入れた転換点が3年後の関東大震災でした。東京壊滅!が世界に伝わり、各国の500以上のロータリークラブから推定現在価値140億円相当の救援が送られて、日本のロータリアンは目を醒まし、活動が本格化したことは、何やら今の日本のロータリーにも通ずるエピソードではありませんか。

ハリスと米山は、ハリスが来日した1935(昭和10)年2月9日に対面しています。東京滞在はわずか1日でしたが、晚餐会で米山は次のようにスピーチしています。

本日はまさしく「朋あり、遠方より来たる。また楽しからずや」と孔子の言葉を裏付けるような晚餐会となります。ロータリーの原理は友情に大きな重点を置くことであり、ロータリーの綱領には「奉仕のための機会として親交を広めること」とあります。ハリス氏は自伝の中で「ロータリーが創られた基礎は友情の上にあるのです。これ以上ない堅固な基礎の上に立っているのです」と書いています。……私が人生の中で特別に誇らしく大変うれしく思うことがあるならば、それは日本にロータリーのような素晴らしい組織をもたらしたことに、わずかながらお手伝いできたことです。

ハリスは後に回想記の中でこの時の印象を「米山は、昼食時には直々に私の世話を焼き、箸の使い方を教えてくれた。この微笑みを絶やさない、端正な日本人紳士と、これが初めての出会いとは思えなかった」と記しています。両巨人のお互いへの友情の思いが偲ばれます。

※参考文献：米山梅吉生誕150周年および米山梅吉記念館創立50周年記念出版『日本のロータリークラブ創設者 米山梅吉ものがたり—奉仕の心で社会を拓く』(柴崎由紀著/銀の鈴社発行)および、公益財団法人米山梅吉記念館発行『米山梅吉—遺しし言の葉』を活用しました。



## いよいよ！ 2020-21年度に向けて！ 3大セミナースタート！

国際ロータリー第2790地区

2020-21年度地区幹事長 **吉田 理愛** (勝浦RC)

皆様、初めまして。2020-21年度地区幹事長を拝命いたしました勝浦RCの吉田理愛です。初の月信投稿で緊張しております。任期満了までの間しばらく仲良くお付き合いくださいますよう、よろしく願い申し上げます。

さて、漆原摂子ガバナー年度がスタートするのは2020年7月からとなりますが、実際のところはすでに、着々と準備が進められているわけでございます。その最たるものがこの3大セミナーです。第2790地区は82クラブ、会員数は2,814人（2019年12月末日現在）ですが、「3大セミナー？」という会員の皆様も多数かと思いますので、まずは3大セミナーとは何ぞやというところから始めましょう。

3大セミナーとは「会長エレクト研修セミナー」「地区チーム研修セミナー」「地区研修・協議会」のことを指します。「会長エレクト研修セミナー」はその名の通り、各クラブの会長エレクトを対象としたセミナーで、諸岡ガバナー年度から1.5日の開催となりました。会長エレクトはこのセミナーに出席することを義務付けられております。

次に「地区チーム研修セミナー」は、次期ガバナー補佐および地区委員長と委員を対象に、就任に備えクラブを支援するようチームの意欲を高めるために開かれます。

最後に「地区研修・協議会」があります。各クラブの会長幹事をはじめ主要委員会の委員長を対象とした、地区大会に並ぶ大規模な研修協議会です。

この3大セミナーを通じて、7月のスタートに向けてジワリジワリと繰り返しRI会長の方針とガバナーの地区チーム方針を伝え、ボルテージを上げていくわけですが、今年の3大セミナーは過去に例を見ないほどの厳しい状況の中スタートしました。

恐るべき新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい始めたころ、第1回目の会長エレクト研修セミナーの日程が差し迫ってまいりました。東京都をはじめ各地区でさまざまなイベントが中止に追い込まれ始めました。厚生労働省からは「イベント等の開催については、一律の自粛は求めないが感染拡大の防止に万全の策を講じるよう」メッセージが出されました。

果たして3大セミナーを開催するか否か選択を迫られる中、戦略委員会などで協議を重ねた結果、参加者の皆様にはマスクの着用をお願いし、会場には消毒液を用意し、体調のすぐれない方には欠席を促すことで開催をする運びとなりました。

不安と緊張の中、皆様のご理解ご協力の下、参加者全員マスク着用にて、第1回目の会長エレクト研修セミナーは2月23日に無事に終了することができました。それは偶然にもロータリーの創立記念日と同じ日でした。

2020年は日本のロータリー100周年の節目の年でもあります。ワクワクするロータリー活動が待っています。第2790地区一丸となり、ワンチームで何事にも恐れず備え、寛容に協力し合い、初心を忘れずに臨んでいきましょう！

# 国際ロータリー第 2790 地区 地区大会報告

## 地区大会 一日目

2月8日(土) アパホテル&リゾート(東京ベイ幕張)



資格審査委員会



選挙管理委員会



決議委員会



点鐘 / ガバナー 諸岡 靖彦 (成田 RC)



司会 / 地区幹事長  
堀口 路加 (成田 RC)



開会のことば / ホストクラブ会長  
小泉 英夫 (成田 RC)



RI 会長代理挨拶 / RI 会長代理  
北 清治 (浦和東 RC)



閉会のことば / 地区大会副実行委員長  
佐瀬 和年 (成田 RC)

## RI 会長代理歓迎晩餐会

ホテル ザ・マンハッタン



開会のことば / 地区大会実行委員長  
設楽 正行 (成田 RC)



乾杯 / 第 10 グループガバナー補佐  
寒郡 茂樹 (富里 RC)



弦楽四重奏 千葉交響楽団



閉会のことば / 地区副幹事長  
成田 温 (成田 RC)



司会 / 甲田 直弘・小倉 奈保美  
(成田 RC) (千葉テレビ放送)



開会のことば / 地区大会会長  
池内 富男 (成田 RC)



点鐘 / ガバナー  
諸岡 靖彦 (成田 RC)



千葉県知事 森田 健作 氏



RI 会長代理 北 清治  
(浦和東 RC)



記念講演 山田 賢 氏  
(千葉大学 理事・副学長)



米山記念奨学生



閉会のことば / 地区大会実行委員長  
設楽 正行 (成田 RC)



アトラクション 成田高校音楽部

## 大懇親会



開会のことば / 地区幹事長  
堀口 路加 (成田 RC)



乾杯 / 地区研修リーダー  
関口 徳雄 (浦安 RC)



津軽三味線 早稲田大学津軽三味線愛好会 (三津巴)



閉会のことば / 地区大会記念ゴルフ大会会長  
小宮山 四郎 (成田 RC)

## 第2グループ I・M報告



2019-20年度  
第2グループ ガバナー補佐  
**青木 忠茂** (船橋RC)

「私のクラブ やってみたいこと やりたいこと あれこれ」をテーマに開催

第2グループ I・Mを2月4日、船橋グランドホテルを会場に、出席会員98人で開催しました。

第2580地区東京城東ロータリークラブ会員で、江戸時代から200年以上の暖簾を誇る老舗、くず餅の「船橋屋」会長 渡辺孝至様に基調講演をしていただきました。「船橋屋」屋号の由来は初代が船橋出身だったことにあるそうで、第2グループと縁の深さを覚えました。

「子育てに惜しみなく注がれる“母の慈愛”これこそロータリーの心の原点」と題して、ご自身の体験を通じロータリーの真髓をお話しいただきました。その内容から、2002-03年森島庸吉ガバナー年度のピチャイ・ラタクルR I会長のテーマ「慈愛の種を播きましょう」の



「船橋屋」会長 渡辺孝至氏

持つ意味「種播きは近い所から」が、ロータリーの心の原点であることを理解することができました。講演後の休憩では全員で伝統のくず餅を味わいました。

続いて船橋西、鎌ヶ谷、船橋東、船橋南、船橋みなと、船橋各クラブ会長エレクトから「私のクラブ やってみたいこと やりたいこと あれこれ」のテーマで、次年度の意気込みが個性豊かに伝えられ、「地域社会にコネクト(つながり)を求めて」前向きに進む力を感じました。

森島庸吉パストガバナーの講評では、ロータリー活動の意義とロータリアンとしての自覚の大切さを理路整然と教示していただきました。

最後になりましたが、ご出席いただきました会員の皆様、I・M開催に当たりご尽力いただいた皆様に感謝申し上げます。



## 第9グループ I・M報告



2019-20年度  
第9グループ ガバナー補佐  
**保津 豊徳** (佐原香取RC)

「ロータリーの楽しみ方」をテーマに開催

第9グループでは2月1日に、「ロータリーの楽しみ方」をテーマに掲げ、I・Mを「川の駅」多目的研修室において開催、51人の会員が参加しました。

先日の情報研修会において「ロータリーを元気にするために～ここが変だよロータリー～」をテーマにディスカッションしました。その結果、思いの外疑問、誤解、不満、偏見が挙げられず、前向きな意見が多く聞かれたため、今回のI・Mでは、会員がどのような楽しみ方があるかをお互いに披露してもらい、退会防止につながればと考えました。

今回も5テーブルに分かれ語り合いました。当初は予想通りに「多職種の人と出会うので心強い」「卓話が好き」「いろいろな考え方を学べる」等でした。

そのうちに声も大きくなり「人の良いところを盗む楽しみ」「熱い気持ちの人との話」「若い人の気持ちが

分かる時」「ナアナアになっているときに、きちんと原則を話して理解してもらえるとき」「委員会の役割を達成したときの喜び」そして「教育とは“今日行く”ことが大事ということ」等さまざまな話が出て、会員からは「もっと時間が欲しい」「もう少ししゃべりたい」との声がありました。

今年度は、ロータリーについてさまざまな角度から幅広い年齢層で語り合い、お互いの素晴らしさを感じることができたように思います。これを機会に、時には各クラブでもロータリーについて話すことが、退会防止と会員増強につながる可能性を高めるのではないかと思います。



## 第14グループ I・M報告



2019-20年度  
第14グループ ガバナー補佐  
**山崎 達男** (野田セントラルRC)

「ロータリーの公共イメージ向上を目指して」をテーマに開催

2月1日、ビジネスホテル野田にて14時に点鐘されました。グループ内5クラブから80人の参加を得て行われました。来賓として鈴木有 野田市長、地区研修リーダー 関口徳雄パストガバナー、講演者として鈴木秀憲 第2570地区ガバナー・エリアコーディネーターにご臨席を賜りました。

今回のテーマは「ロータリーの公共イメージ向上を目指して」でした。私たちのグループにとっては、ぜひ実践しなければならない課題として取り上げました。元ロータリークラブ会員でもある鈴木市長より野田市政の現状と課題、展望が熱く語られましたが、ロータリークラブの活動も市政と協力しながら実践する場を想像しながら拝聴しました。

関口パストガバナーからは、昨年千葉県が被った台風被害への義援金についての詳しい説明がありました。

鈴木ガバナーは大変ご多忙のところ、私たちのI・Mに「公共イメージ向上コーディネーター」として講演をしていただきました。多くの実践された例を挙げ、分かりやすく説明していただきましたが、10月24日の世界ポリオデーに、300万円をかけてポリオ撲滅の新聞広告を出した話など積極的な公共イメージ発信が参考になりました。そしてロータリーを一言で表現すると「自分自身と自分の職業を磨きながら地域や国際社会に奉仕する団体」であり、社会に認識してもらう努力が欠かせないという2点が印象的でした。

I・Mでは、5クラブの会長エレクトによる提言発表が行われました。どの提言も意欲的な素晴らしい内容でした。懇親会では14グループの結束が強まった思いを得た次第です。



第2570地区 鈴木秀憲ガバナー

### 文庫通信(381号)

現在ロータリー文庫は電子図書館を目指し、資料のデジタル化を推進しています。これまで著作権、個人情報等の関係で「公開」を控えていましたが、資料の収集、保管だけでなく、会員の皆様の一層の便宜を図るため、また、ご期待に沿うべく、7月1日よりID、パスワードを設定し、資料を公開することに決定しました。今回は2014年以来、精力的にデジタル化してきた資料の一部をご紹介します。

- ロータリー理解推進月間に因んで(例会スピーチ) 増田房二/京都山科RC D.265 PDG 2000 7P
- 回首原点-ロータリーの心を尋ねて(その7) 佐古亮尊/大村北RC D.2740 PDG 2011 224P
- 新ロータリーを語ろう 久野 薫/神戸東RC D.2680 PDG 2015 132P
- 夢を語り、現在(いま)を刷新(ガバナー月信ロータリーコラム総集編) 刀根荘兵衛/敦賀RC D.2650 PDG 2017 67P
- ロータリーの心をたずねて 富田英壽/甘木RC D.2700 PDG 2017 104P
- ロータリーの職業奉仕の歩みと今後への提案 黒田正宏/八戸南 RC D.2830 PDG 元R I理事 2017 71P

(上記申込先:ロータリー文庫)

——ロータリー文庫——

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL.03-3433-6456 FAX.03-3459-7506  
<https://www.rotary-bunko.gr.jp> 開館:午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

## コーディネーターNEWS

第3地域ロータリーコーディネーター補佐 滝澤 功治（神戸須磨RC）

### 新しいロータリーの姿を求めて

2019年は3年ごとに開催される規定審議会の年でした。規定審議会はロータリーの組織規定であるR I定款、R I細則と標準ロータリークラブ定款の改正を審議する場です。

2019年の規定審議会での最大のテーマはローターアクトのRI加盟の件でした。一旦否決されながらもRI理事会は翌日再審議の動議を提出し、これが認められた結果、あらためて議論の末、僅差で採択されました。この審議経過と結果は、この案件が賛成・反対の双方の立場から多くの議論を巻き起こす難しい問題であったということと、それでも何とかこれを成立させたいというR I理事会の強い意思を示しています。

歴史をひもとけば、このように規定審議会の場で激しい議論を巻き起こした案件として、女性の入会資格を認める件があります。1989年にシンガポールで開催された規定審議会でこの提案は採択されました。過去5回の規定審議会で否決されながら、6回目ですべて採択されたのです。当時の状況を伝える文書によれば、規定審議会の場で、発言を求める代表議員がマイクの前に列をなし、賛成反対のそれぞれの立場から1時間半にもわたる激しい議論が繰り広げられたとあります。この案件の審議の状況は地元シンガポールでも注目され、テレビのニュースで取り上げられたそうですし、審議会の傍聴席には多数の女性が陣取り、議論のやりとりで歓声が上がる場面もあったとのこと。このときの議論は、単に女性がロータリーにふさわしいかどうかというような情緒的な議論にとどまらず、これからのロータリーが女性の存在を無視して成り立つのか、ロータリーとしての発展はあるのかどうかということに焦点をあてて激しい論戦が繰り広げられたとあります。

今回のローターアクトクラブのRI加盟問題もロータリーに大きな変革をもたらすものであることは確実です。これまでローターアクトはRIの青少年奉仕部門のプログラムの一つであり、ロータリークラブが提唱し、指導し、時には擁護するものでした。ローターアクトは将来のロータリアンとして位置づけられていたといえるでしょう。しかし今回の規定審議会でローターアクトクラブのRI加盟が認められた結果、ローターアクトたちは、次世代のリーダーであるのみならず、今現在、私たちと共に世界を変える行動人の仲間になったというべきでしょう。このことはロータリークラブ、ローターアクトクラブの双方の意識に大きな転換を迫るものと思います。その後の10月理事会でローターアクトの年齢の上限が撤廃されたこともあり、ローターアクトクラブは今や真の自立に向けて、その活動全般において自主的な取り組みをしなければなりません。そのようなことのお手伝いをするのも、ロータリーの地域コーディネーターの役割だと考えています。

## 「ロータリーレート」のご案内

ロータリーレートのご確認につきましては、右記QRコードから「地区HP」をご確認いただきますようお願い申し上げます。

↓地区HP



### 物故会員（敬称略）



本村 政幸（鎌ヶ谷RC）  
逝去日：2020年1月23日（享年82歳）  
入会日：1977年2月1日  
ロータリー歴：  
1988-1989 クラブ会長



宮川 欣丈（新千葉RC）  
逝去日：2019年11月6日（享年75歳）  
入会日：1988年7月6日  
ロータリー歴：  
2005-2006 クラブ会長

寄付者紹介 (敬称略)

ロータリー財団寄付

メジャードナー (財団)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



四之宮 由己  
(大網RC)  
4回目



神崎 誠  
(成田RC)  
4回目



林 正弘  
(千葉港RC)  
13回目



斎藤 昌雄  
(千葉南RC)  
8回目



漆原 摂子  
(勝浦RC)  
8回目



鈴木 幸平  
(市原中央RC)  
7回目



石川 信昭  
(鎌ヶ谷RC)  
6回目



時田 清次  
(市原中央RC)  
5回目



岡本 和也  
(市原RC)  
4回目



藤田 英司  
(千葉港RC)  
3回目



鈴木 芳明  
(千葉港RC)  
2回目



遠藤 和夫  
(富津シティRC)  
2回目



椎津 裕貴  
(富津シティRC)  
2回目



藤原 孝夫  
(市川南RC)  
1回目

新ポール・ハリス・フェロー



藤本 俊男  
(千葉港RC)



忍足 正彦  
(館山RC)



渡辺 一浩  
(勝浦RC)

米山功労者



清宮 建治  
(大網RC)  
13回目



石川 憲弘  
(成田RC)  
11回目



斎藤 昌雄  
(千葉南RC)  
8回目



宇佐見 透  
(千葉幕張RC)  
7回目



板倉 達夫  
(大網RC)  
7回目



小寺 真澄  
(成田RC)  
7回目



滝澤 尚二  
(成田RC)  
6回目



上野 聡  
(市原RC)  
5回目



長原 正夫  
(成田RC)  
5回目



船木 幹夫  
(千葉港RC)  
4回目



岡本 和也  
(市原RC)  
4回目



岩澤 和夫  
(千葉港RC)  
3回目



中村 満  
(勝浦RC)  
1回目

新ロータリアン (敬称略)



小泉 勘一  
(市川RC)  
農業  
11月7日入会



松丸 友樹  
(市川RC)  
葬祭業  
1月9日入会



森 久  
(大多喜RC)  
大学教授  
2月1日入会



塩沢 敬之  
(袖ヶ浦RC)  
自動車販売  
2月3日入会



齋藤 良亮  
(千葉南RC)  
損害保険代理店業  
2月7日入会



戸井田 泰明  
(千葉南RC)  
遺品整理業  
2月7日入会



畑江 大介  
(千葉南RC)  
法律事務所  
2月7日入会



前島 孝夫  
(千葉南RC)  
印刷業  
2月7日入会



安田 貴広  
(松戸東RC)  
行政書士  
2月14日入会



中野 麻美  
(木更津東RC)  
保育園  
2月19日入会



石井 文子  
(木更津東RC)  
医院  
2月19日入会

# 国際ロータリー第2790地区(千葉) 暫定出席記録・会員数報告(2020年2月分)

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数				
				2019 7/1	女性	当月	女性	増減
第1グループ	市川	100.00	2	42	3	44	4	2
	市川東	100.00	2	42	2	39	2	△3
	市川南	81.00	3	23	2	23	2	0
	浦安	90.90	2	42	1	43	1	1
	市川シビック	75.58	3	33	0	33	0	0
第2グループ	浦安ベイ	80.00	3	15	0	15	2	0
	平均	87.91	2.50	32.83	1.33	32.83	1.83	0
	船橋	94.44	3	30	0	30	0	0
	船橋西	94.95	3	39	7	36	7	△3
	鎌ヶ谷	72.41	4	30	2	27	1	△3
第3グループ	船橋東	88.05	4	29	2	28	2	△1
	船橋南	100.00	4	11	1	13	2	2
	船橋みなと	98.15	3	18	4	19	4	1
	平均	91.33	3.50	26.17	2.67	25.50	2.67	△4
	千葉	67.93	3	96	3	104	5	8
第4グループ	新千葉	84.60	4	55	0	55	0	0
	千葉西	94.20	3	50	4	55	6	5
	千葉中央	93.66	4	27	0	26	0	△1
	千葉幕張	86.49	3	34	3	37	4	3
	千葉東	93.03	3	29	2	28	2	△1
第5グループ	千葉若潮	69.23	2	30	1	31	1	1
	平均	84.16	3.14	45.86	1.86	48.00	2.57	15
	千葉南	91.84	3	47	7	49	6	2
	市原	83.01	2	52	4	59	5	7
	千葉港	86.67	3	25	4	27	4	2
第6グループ	市原中央	87.60	3	47	1	46	1	△1
	千葉北	60.89	3	29	4	30	4	1
	千葉緑	64.66	3	21	1	23	2	2
	平均	79.11	2.83	36.83	3.50	39.00	3.67	13
	木更津	84.50	2	31	5	29	4	△2
第7グループ	上富津	61.66	4	14	0	15	0	1
	富津中央	70.09	2	35	2	38	5	3
	木更津東	78.76	4	44	5	47	7	3
	君津	70.30	3	57	5	58	5	1
	袖ヶ浦	84.24	3	24	4	26	4	2
第8グループ	富津シティ	68.89	3	14	1	15	1	1
	平均	74.06	3.00	31.29	3.14	32.57	3.71	9
	館山	89.83	3	46	4	47	4	1
	鴨川	87.47	3	34	5	33	5	△1
	勝浦	90.70	2	41	5	42	5	1
第9グループ	千倉	41.67	3	4	2	4	2	0
	鋸南	83.33	2	15	2	15	2	0
	館山ベイ	69.79	4	24	0	25	0	1
	平均	77.13	2.83	27.33	3.00	27.67	3.00	2
	茂原	75.45	3	58	4	60	4	2
第10グループ	東金	69.83	3	19	1	21	2	2
	大原	85.00	4	10	1	10	1	0
	大多喜	83.33	3	5	1	6	1	1
	成田空港南	78.77	3	31	0	29	0	△2
	茂原中央	71.36	3	20	2	22	2	2
第11グループ	大東	69.17	4	29	1	30	2	1
	東金ビュー	75.00	2	16	1	16	1	0
	平均	75.99	3.13	23.50	1.38	24.25	1.63	6

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数				
				2019 7/1	女性	当月	女性	増減
第8グループ	銚子	88.17	4	39	3	41	4	2
	旭	71.60	3	43	4	42	4	△1
	八日市場	65.00	4	38	3	40	3	2
	銚子東	90.00	3	33	2	32	2	△1
	平均	78.69	3.50	38.25	3.00	38.75	3.25	2
第9グループ	佐原	81.03	4	48	0	48	0	0
	多古	69.12	4	16	0	19	0	3
	小見川	82.88	2	27	0	27	0	0
	佐原香取	81.59	2	24	1	23	0	△1
	平均	78.66	3.00	28.75	0.25	29.25	0.00	2
第10グループ	成田	66.48	4	65	4	67	4	2
	八街	81.21	4	30	3	30	3	0
	印西	85.71	3	16	1	16	1	0
	白井	55.29	3	12	1	11	1	△1
	成田コスモポリタン	70.31	3	30	0	30	1	0
第11グループ	平均	62.06	4	67	0	72	0	5
	柏	70.18	3.50	36.67	1.50	37.67	1.67	6
	我孫子	65.48	4	65	10	65	9	0
	柏西	71.87	3	31	3	32	3	1
	柏東	92.77	3	64	3	59	3	△5
第12グループ	柏東南	78.38	3	41	8	39	7	△2
	平均	100.00	2	41	9	39	9	△2
	習志野	81.70	3.00	48.40	6.60	46.80	6.20	△8
	八千代	71.41	4	24	1	29	1	5
	佐倉	90.18	4	52	0	53	0	1
第13グループ	八千代中央	60.52	4	37	3	38	3	1
	四街中央	69.10	3	23	1	25	1	2
	習志野中央	68.75	4	29	4	28	4	△1
	佐倉中央	65.74	3	47	4	47	5	0
	平均	70.21	4	23	5	23	6	0
第14グループ	松戸	70.84	3.71	33.57	2.57	34.71	2.86	8
	松戸東	94.45	4	60	0	59	0	△1
	松戸北	82.76	4	49	0	49	0	0
	松戸中央	75.00	3	33	0	34	0	1
	松戸西	82.63	4	42	7	43	7	1
第15グループ	平均	86.21	3	29	0	29	0	0
	野田	84.21	3.60	42.60	1.40	42.80	1.40	1
	流山	93.96	3	54	6	55	6	1
	野田東	69.94	3	14	3	16	3	2
	流山中央	83.33	4	18	0	18	0	0
第16グループ	野田セントラル	85.00	3	21	2	22	2	1
	平均	93.33	3	25	1	25	1	0
	平	85.11	3.20	26.40	2.40	27.20	2.40	4

クラブ数 82RC		
2019年7月1日	地区会員数	2,777人
2020年2月末日	地区会員数	2,833人
2019年7月1日	地区女性会員数	201人
2020年2月末日	地区女性会員数	217人
	当月平均出席率	80.34%
	増減	+56
	女性会員増減	+16

## 3月号「暫定出席記録・会員数報告(2020年1月分)」訂正のお知らせ

本誌3月号P9 暫定出席記録・会員数報告(2020年1月分)表中、第9グループ佐原香取の会員数(当月)は23となります。これに伴いまして、第9グループ当月平均会員数は29人、2020年1月末日地区会員数は2,829人、増減は+52人となります。お詫びと共に訂正いたします。



# 第43回RYLAセミナー報告



国際ロータリー第2790地区  
青少年プログラム委員会・RYLA委員会  
委員長 黒岩 靖之 (君津RC)

去る2020年2月15日～16日の2日間、南房総岩井海岸「甚五郎」で第43回RYLAセミナーを実施しました。昨年の9月、そして10月に千葉県を襲った台風・大雨によって、この南房総地域は甚大な被害を受けました。新しい年を迎えた現在でも、いまだ爪痕は至る所で目にします。

今回RYLAセミナーを開催するに当たり、セミナーを開催できるのか、開催しているのか熟慮を重ねた結果、今年度の地区スローガン「ロータリーから千葉を元気に」を考え、決して後ろ向きにならず、RYLAセミナーで南房総を元気にしていこうという思いでの開催となりました。

当日は78人の青少年・ロータリアンと30人の運営スタッフの総勢108人の参加となり、今回も「歩行ラリー」を教材として使い、「真実とは何か」「事実とは何か」を探してもらいました。しかし、これまでの生活で会得してきた知識や経験が「先入観」や「思い込み」となり多くの間違いを犯し、1日目のラリーでは4チームしかゴールできず、散々な結果だったと思います。

その後、チームで検討し現場を見て、対策を立てて2日目のラリーに臨んでもらい、ほとんどのチームがゴールし、良い結果が出せたと思います。

それら一連の過程で、

1. 気づき、発見する喜び
2. 達成感、成し遂げる喜び
3. 一体感、仲間の一員である喜び

を体験したものと思います。

参加青少年の皆さんは、初日は不安と期待の入り混じった思いだったと思います。初めて出合い、年齢も職業も異なる人とペアを組み、チームを組み、寝食を共にし、共に思考し、共に討議し談笑しながら、心の触れ合いを通してだんだんと打ち解けていって、仲間・チームワークの大切さ、そしてリーダーシップを養われたことと思います。そしてたくさんの良き友、仲間ができたと思います。

人はお互いに分かち合い、助け合って生きていく、感謝の気持ちを持っていただけたことと思います。

このセミナーに参加された皆さんには、セミナーで学んだことを皆さんの周りで、学校で、会社で発揮され、次代を担う指導者として活躍されることを期待します。

閉講式では、開講式の固い雰囲気と違って参加者の顔が生き生きと輝いていました。参加者が感想を述べましたが、内容はペアの相手に感謝、チームの仲間へ感謝、セミナーを運営するスタッフに感謝するものばかりで、素晴らしい若者たちに会えたことを、私たちがこそ感謝したい気持ちでした。苦勞して準備してきた良かったなど、しみじみと思います。

最後に、第43回RYLAセミナーを成功に導いてくださいました諸岡靖彦ガバナーはじめロータリー関係者の皆様に心から感謝申し上げます、報告とさせていただきます。

ありがとうございました。





## RYLAセミナー参加者感想文

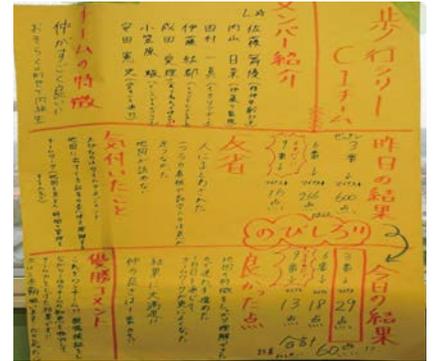
### 1日目優秀ペア Cユニット 1グループ ゼッケン9 成田高等学校IAC 佐藤 舞優

参加前は「気付き」やRYLAのテーマをイマイチ理解できていませんでした。説明書きを読むまでは何も理解できずにいましたが、「ヒントを求めてはいけない」なんていうことはないので、ユニットリーダーに頼ることを忘れていて「自力でという固定観念」にとらわれていました。またその後ペアで挑んだラリーは役割分担をしたのですが、注意書きを読んでいなかったこともあり、細かいルールを知らずにゴールしたのは反省点でした。一番最初にゴールをしたので心配になり「真実かも分からないのに人に惑わされている」ということにも気付きました。

その後の検証でチーム内でいろんな疑問を出し、解決できたことによって翌日への良い対策になったと確信をし、またみんなで騒いだり、チームワークを深めました。私たちのチームは「どこよりもうるさいけれど、一番仲の良いチーム」でした。

2日目のラリーでは初日の「-16点」を超えるのが一番難しかった私たちだと思います。ですが、その中でも必死にタイムマネジメントをし「-13点」になりました。2日目のペアは2位でとても悔しかったのですが、伸びしろがあまり無い中、少しでもスコアを伸ばせたのはとても良かったです。

「傾向と対策とチームワーク」に救われました。そして何より大事だなと思ったのが、「固定観念にとらわれず、広い視野でものを観る」ということでした。これからは、いろんな目線で物を見られるようになりたいです。



### 優秀ユニットリーダー Aユニット 3グループ ゼッケン22 千葉科学大学RAC 木原 正稀

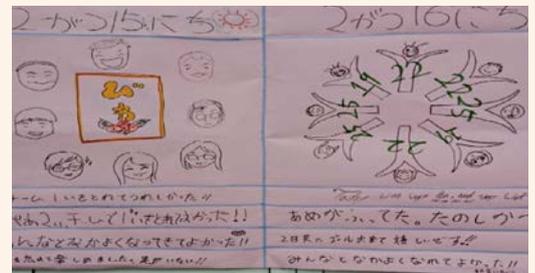
RYLAへの参加前は、歩行ラリーとはどのようなことをするかとワクワクしていました。受付を終え、グループ別に座る際のその場の空気はとても静かでした。それは周りの方たちも僕と条件は同じで、知り合いが周りにいないため静かになるのは当たり前だと感じました。しかし、そのような空気が2日間続くかもしれないという恐怖も少しありました。

そんな時、この空気を打破するためにリーダーになろうと思いました。初日の昼食時にセルフでご飯を入れたいといけなくて、それに長蛇の列ができていました。そのとき僕は、これもRYLAの研修の一つなんだなと思いました。自分のだけを取るのではなく、誰かのも一緒に取る、ということができればなと思っていました。しかし、それはみんなに気付いてほしくて口には出しませんでした。

そして歩行ラリーを終え、夕食時にはまだ自分の分だけ取っている人もいましたが、班の方のために人数分用意してる方も数人いました。そこで歩行ラリーの成果が出ていると確信しました。共に困難な課題に立ち向かいゴールすることで、同じ達成感を感じることができ、仲間意識が高まっているなと思いました。

翌日の朝食、昼食時には一人一人が他人のために動いており、食事後も協力して食器を片付け、複数の人は机を拭いたりしていました。RYLAに参加させてもらい、仲間意識の大切さ、コミュニティの大切さなどを改めて知ることができました。

来年はRYLAスタッフとして参加するので、自分が担当するユニットが一番楽しかったと言われるようにしていきたいです。



### 向上率1位ペア Bユニット 3グループ ゼッケン26 ROTEX 岡廻 奈緒子

今回ROTEXとして参加させていただきました。初対面の方々とはなかなかうまくコミュニケーションを取ることができず、ペアになって歩行ラリーをどう達成するのか、2日間乗り切ることができるのか、正直初めは不安でした。

ゴタゴタしたまま1日目の歩行ラリーを終え、私たちのユニットは皆「-600点」で大失敗して終わりました。話し合いで私たちが見付けたごくわずかな情報を出し合い、協力し合って話すことで、ユニット最下位であった私たちは地図の読み方をマスターすることができました。

おかげさまで、1日目未知だった謎の地図は宝の地図になってました。いろいろな環境にいる人たちが一つの場所に集まり、年齢、性別、国境を越えて関わり合うことで、一人では成し遂げることができない大きな力になることを知りました。地図の中だけでなく、周りに気を配ることの大切さ、集団行動を通して学ぶことがたくさんありました。

たったの1泊2日でこんなに成長できるとは、正直思ってなかったです。RYLAに参加できて本当に良かったです。楽しい企画をありがとうございました。

